

会議名	第1回八名地域活動交付金分科会		公開
日時	令和4年9月29日(木) 午後7時30分～午後9時10分	場所	一鍬田公民館 2階 会議室
出席者	(委員) 伊藤寿規、酒井祥英、中村治己、松本貴美徳、山本いづみ、 井上こずえ、浅見浩平、西田みゆき		
	(事務局) 八名自治振興事務所：近藤所長、岡本主任、近藤主任		
欠席者	(委員) 加藤剛章、田中純子	傍聴者	なし
配布資料	次第、地域活動交付金分科会 委員名簿、地域活動交付金について、 地域活動交付金審査基準、地域活動交付金事業募集要項、審査の取 決め事項、地域活動交付金事業の審査基準等検討資料、令和5年度 八名地域自治区地域活動交付金事業		

### 議題・議事・発言等（要点記録）

#### 1 開会

分科会長が挨拶を行い、過半数の出席があり、本日の地域活動交付金分科会成立を報告した。

また、分科会において分科会長に事故等あった場合、職務を代理する者として井上こずえ氏を指名した。

#### 2 説明

##### (1) 地域活動交付金について

事務局より、資料に沿って地域活動交付金の目的と流れ、今後のスケジュール案について説明を行った。

#### 3 議事

##### (1) 審査基準等について

審査基準、募集要項、審査の取決め事項、令和5年度地域活動交付金事業の募集チラシについて、説明及び協議を行った。

##### 【審査基準】

原案のとおりとなった。

##### 【募集要項】

協議の結果、原案のとおりとなった。

##### <主な意見>

(委員) 昨年度に、交付団体から、1事業30万円の上限について見直しができないかとの意見が出ていたが、その後、交付団体から本件についての話は聞いたりしているか。

(事務局) 聞き取り調査については行っておりませんが、本日までに交付団体から上限額見直しについてのご意見もいただいております。

(委員) 八名地域活動交付金の予算にも限りがあるため、なるべく広く多くの団体で使用をしてもらえよう従来通りの30万円を上限としてはどうか。

(委員) 2次募集は行わないのか。

(事務局) 地域活動交付金事業は何年も続けられており、募集期間も約2か月間設けられていることなどから近年は行っていません。

(委員) 現状の交付金の使い勝手が悪いため、もっと融通を聞かせて使えるようにならないか。

(事務局) 活動団体構成員への報酬や食糧費の制限等といった話は、八名地域自治区だけの話ではなく、新城市全体の交付金交付要領になるため、話は伝えさせていただきます。

(委員) 物価高騰により、企画書申請時の予算額よりも事業費がかさんでしまった場合の補填は出来ないのか。

(事務局) 出来ません。交付決定額が上限となります。

#### 【審査の取決め事項】

協議の結果、原案のとおりとなった。

<主な意見>

(委員) 申請団体数と申請額によっては、一律して交付額を減額することがあるということか。

(事務局) 得点上位の団体から申請額分の交付をしていき、予算残額が申請額に満たない時、予算残額で交付申請を行うか団体に意向確認をし、決定をするというものです。

#### 【地域活動交付金募集チラシ】

協議の結果、原案のとおりとなった。

<主な意見>

(委員) 公開審査日に時間は載せないのか。

(事務局) 申請数によって審査に要する時間が変動するため、チラシには載せておりません。

(委員) 交付金で使用できるものできないものについては、載せないのか。

(事務局) 申請する際に提出いただく企画書様式等に載せてあります。但し、判断が難しい項目もあるため、事務局へ相談をいただきながら、企画書作成を進めて頂きたいと思います。

<その他意見>

(委員) 毎年の活動報告について、一時展示するだけではもったいないので、HPなどで永続的に見れるように配慮すべきではないか。

## 4 その他

今回は令和5年1月中旬を予定しており、改めて、日程調整をすることとした。

## 5 閉会